

特別支援教室だより

令和6年 6月 吉日
巡回拠点大杉東小学校
特別支援教室通信

今年度の「特別支援教室だより」では、『身体の動き』に関する児童の困りに対して、「その困りの原因は?」「何がしてあげられるの?」といった視点で、巡回指導教員が考えた家庭でできる支援方法を掲載いたします。

【 今回のテーマ 】

ボールを取ること、投げるのが苦手な子

【 こんなことが考えられます 】

<視線や体の動きを調整することが苦手>

動くボールを目で追うことが苦手で、上手くキャッチができない場合や、体全体を使った動きが難しく、手だけ・腕だけで投げていることなどが原因として考えられます。

【 こんな運動をしてみてもいいでしょう 】

<タオルボールを使って楽しく取ろう! 投げよう! >

今回は、スポーツタオルを使っての活動を紹介します。



タオルの片端を結んで玉状にした
ら準備完了です!
(なるべく広い所で、周りの物に
気を付けて行ってください。)

①片手で肩から大きく回し、
遠心力を使ってなるべく遠く
に投げる。

↓
慣れてきたら、方向や距離の
目安・目標を決めて、そこを
目掛けて投げられるようにす
るとよいです。

②真上に投げて、自分でキャッチする。

↓
30秒間で何回できるかや、なるべく高く投げて、その間に何
回手拍子ができるかを試してみる。

*遠くまで飛ばせるようになったら、二人一組で、一人が投げ
たタオルボールをもう一人が取るようにしても面白いです。

☆タオルを結んで使うことで、タオルボール自体も、その動きも目で見て捉えやすくなります。また、ボールを使った活動が苦手な子の中には、硬いボールや大きいボールをキャッチすることを怖がる子もいますが、柔らかいタオルを使うことで、そのような不安が減り、運動に取り組みやすくなります。さらに、タオルボールを回して飛ばすことで、腕全体を使って投げる感覚を養うことにもつながります。

本校には5名の巡回指導教員がいます。「特別支援教室」について、ご質問がありましたらご連絡ください。

また、本校のホームページに「特別支援教室だより」のバックナンバーも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

ホームページのQRコードはこちら 

